

出場チームの代表者：監督 各位

松本市少年軟式野球連盟
審判部長 山野井 量文

大会における試合終了時間の解釈について

標記について、松本市少年軟式野球連盟が主催：主管する大会において試合時間終了の解釈について下記の通り定めますので通知します。
本規定は、今年度ならびに次年度以降、松本市少年軟式野球連盟が主催：主管する全ての大会に適用致します。
弊連盟が主催：主管の大会の際には必ず本文を監督さんが持参して試合に臨むようにして下さい。

各大会の試合規定には、
試合時間＝1時間〇分を超えて新イニングに入らないと記載します。

上記の場合には、その回の表の攻撃に入る前に球審から両チームの監督に〔最終回です〕と伝達されます。
〔最終回です〕と伝達され裏の攻撃が終了し、試合規定の1時間〇〇分が経過していない場合であっても試合終了となります。

【規定の試合時間よりも球審の伝達が優先されます】

【両チームが同点の場合には特別ルールを行います】

球審より表の攻撃に入る前に〔最終回です〕と伝達されなかった場合には、裏の攻撃が終了した時点で規定の1時間〇〇分を経過し、裏攻撃のチームがリードしている場合であっても試合終了とはせず、次の回に入ることとする。この方法はリードされているチームが守り損とならないための処置です。

※ 特別ルールの試合方法について

「松本市少年軟式野球連盟 大会試合規定」に記載の通り。
ただし、全日本軟式野球連盟公認野球規則と異なる場合もある。
その際は、大会が設ける大会規定により変更部分を明記する。